

授業科目名	必修・選択別	単位数	対象学年	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態
医療英会話 I	必修	1	2	1・2	水1・金1	日本語・英語	英語	複数(共同)

【担当教員】 森 茂・大下晴美・Sean Chidlow

【科目名の英文】 Medical English Conversation I

【授業の概要・到達目標】

この授業では、医療面接を英語で行うことができるよう、医学・医療分野で用いられる医学用語を理解し、現病歴・既往歴・家族歴・社会歴などの医療面接の基本的な項目を英語で聴取することができるようになることを目指す。

具体的な到達目標	医学科ディプロマポリシーとの対応					
	1	2	3	4	5	6
1. 医学用語を理解し、正しく発音することができる。		○			○	
2. 医学英語を平易な英語で説明したり、言いかえたりすることができる。		○			○	
3. 医療面接の基本的な項目を英語で聴取することができる。		○			○	
4. 基本的症候についての英語の資料を読み、その内容を日本語もしくは英語で説明することができる。	○	○				○
各DPへの関連度（計10）	2	4			3	1

【授業の内容】

A, B, C の3グループに分かれて実施する（グループ分けについては、初日のオリエンテーションで説明する）。

回数	授業項目	授業内容	担当講座・教員	方法
1	Orientation ①	授業概要、医英検受験申請	森・大下・Chidlow	講義・演習
2	Orientation ②	OSCE-like exercises	森・大下・Chidlow	講義・演習
3	Unit 1	Quiz, Fever, 発話練習	森・大下・Chidlow	講義・演習
4	Unit 2	Quiz, Anemia, 発話練習	森・大下・Chidlow	講義・演習
5	Unit 3	Quiz, Dehydration, 発話練習	森・大下・Chidlow	講義・演習
6	Unit 4	Quiz, Obesity, 発話練習	森・大下・Chidlow	講義・演習
7	Unit 5	Quiz, Headache, 発話練習	森・大下・Chidlow	講義・演習
8	Unit 6	Quiz, Chest Pain, 発話練習	森・大下・Chidlow	講義・演習
9	Unit 7	Quiz, Cough, 発話練習	森・大下・Chidlow	講義・演習
10	Unit 8	Quiz, Abdominal Pain, 発話練習	森・大下・Chidlow	講義・演習
11	Unit 9	Quiz, Dysphagia, 発話練習	森・大下・Chidlow	講義・演習
12	Unit 10	Quiz, Hearing Loss, 発話練習	森・大下・Chidlow	講義・演習
13	Unit 11	Quiz, Fracture, 発話練習	森・大下・Chidlow	講義・演習
14	Unit 12	Quiz, Pregnancy, 発話練習	森・大下・Chidlow	講義・演習
15	Wrap-up	まとめ、Orientation and exercises for the interview test	森・大下・Chidlow	講義・演習

【アクティブラーニングの内容】

知識の定着・確認のための小テスト。

意見の表現・交換のためのペア活動。

医療面接の発話練習を行うためのロールプレイ。

【その他の工夫】

資料等の配布、小テスト（一部）などでLMS（Moodle）を活用。

【時間外学修の内容と時間の目安】

準備学修	毎回の小テスト・授業内のペア活動・ロールプレイ等の準備として、教科書各章の予習をする（20h）。
事後学修	小テストや教科書、授業内の課題を用いて復習する（10h）。
想定時間合計	30

【教科書】

日本医学英語教育学会編『医学・医療系学生のための総合医学英語テキスト Step 1』 メジカルビュー社 2016 ISBN 978-4-7583-0448-1

【参考書】

日本医学英語教育学会編『改訂3版 日本医学英語検定試験3・4級教本』メジカルビュー社 2015 ISBN 978-4-7583-0442-9

(1年次に購入済み)

その他については授業で適宜紹介する。

**【成績評価方法及び評価の割合】**

① 小テスト+期末試験(50%) + ② 授業内活動(ペア活動・ロールプレイ, 音読) + インタビュー試験(50%)。①が基準点(30/50)を満たし, かつ総合評価が基準点(60点以上)を満たすことを単位取得の条件とする。

2/3以上の出席がない場合, 期末試験の受験資格はありません。

**【注意事項】**

6/8(日)日本医学英語検定試験基礎級(4級)合格を履修認定必須条件とする。

**【備考】**

リンク	URL	
教員の実務経験の有無	×	
教員の実務経験		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	×	
教員以外の指導に関わる実務経験者		
実務経験をいかした教育内容		
授業形態	対面授業	